



令和元年10月24日(木)

愛知県公立大学法人 愛知県立大学

担当：戦略企画・広報室 坂井、吉田

電話：0561-76-8636

E-mail:kouhou@puc.aichi-pu.ac.jp

公開シンポジウム「アクティブ・ラーニング教育の10年 ～愛知県立大学国際関係学科の挑戦～」の開催

愛知県立大学外国語学部国際関係学科が発足して10年。世界と日本の多言語・多文化状況の中において、自ら能動的に調査し、発信し、社会還元することのできる人材の育成を目指して、様々なアクティブ・ラーニング教育の取り組みを行ってきました。

今回のシンポジウムでは、これまで本学科が取り組んできた多彩な教育実践を、「授業を立案し実践する教員の側」と「受講しつつ成果を生み出してきた学生の側」の両方の立場から報告し、これまでの教育実践の概要を紹介するとともに、その達成と展望について議論します。

大学におけるアクティブ・ラーニング、とりわけフィールドワークを中心とした教育のあり方に関するシンポジウムとなりますので、是非ご取材いただきますようお願い申し上げます。

記

1 開催日時

2019(令和元)年11月1日(金)14:30～16:15(一般公開、参加無料、申込不要)

2 開催場所

文部科学省情報ひろば(旧文部省庁舎)1階 ラウンジ
(〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2)

3 プログラム

主催者挨拶：丸山 真司(愛知県立大学 副学長)

趣旨説明：亀井 伸孝(愛知県立大学外国語学部国際関係学科 教授)

【トピック1】プロジェクトを通じて学ぶ

東 弘子(愛知県立大学外国語学部国際関係学科 教授)

宮原 杏奈(愛知県立大学外国語学部国際関係学科 学生)

【トピック2】フィールドワークを通じて学ぶ

亀井 伸孝(愛知県立大学外国語学部国際関係学科 教授)

星野 佐和(愛知県立大学外国語学部国際関係学科卒業生/京都大学大学院生)

【トピック3】課外活動を通じて学ぶ

多田 隼人・飯間 有紀子・井上 登喜・滝 花音

(愛知県立大学外国語学部国際関係学科 学生)

4 関連企画

本シンポジウムの関連企画として、次のとおり写真展を開催しています。

- ・ **テーマ**：文部科学省情報ひろば「フィールドワーク写真展：世界の〈いま〉を切り取る学生のまなざし」
- ・ **期間**：2019年9月2日（月）～2019年12月19日（木）
月曜～金曜 10時～18時（入館は閉館の30分前まで）
土曜日、日曜日、祝日休館
- ・ **場所**：文部科学省情報ひろば（旧文部省庁舎）3階 企画展示室
- ・ **参加**：一般参加可、参加費無料、申込不要
- ・ **内容**：アジア、アフリカ、ヨーロッパ、北米、中南米、オセアニアの各地で自ら撮影してきた写真をもとに学生が自作したパネル約70点
学科の概要、アクティブ・ラーニング教育実践の取り組み、学生による自主的な調査研究や広報活動などを紹介するポスター